

第2期「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」改訂（案）の概要

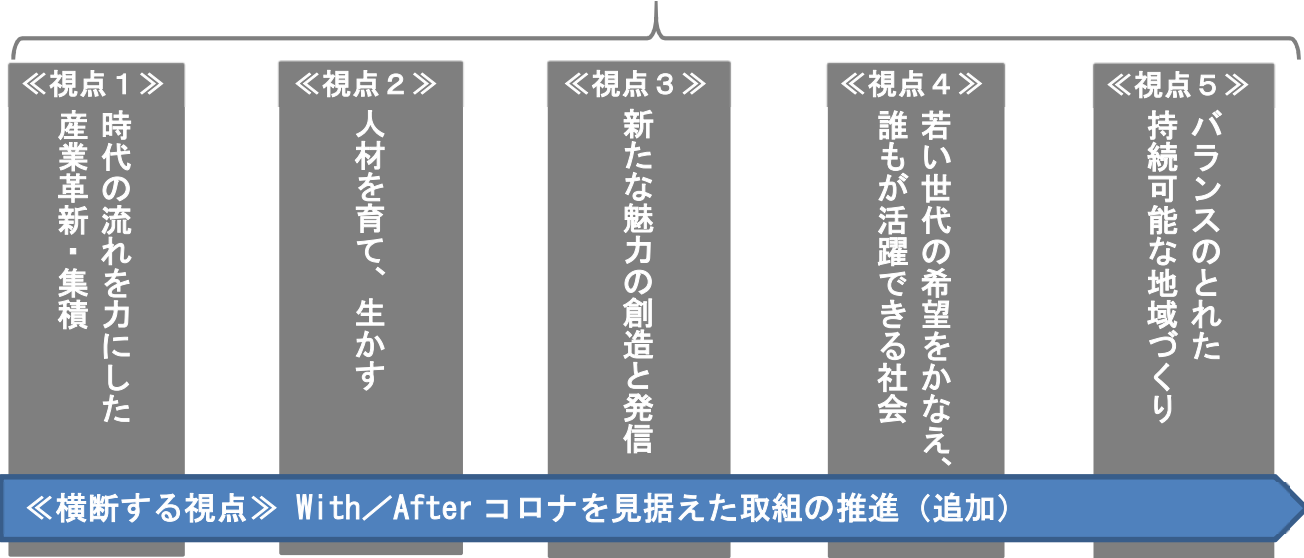
改訂の考え方

- 本県では、新型コロナウイルス感染症の影響が本格化する前の2020年3月に、第2期「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」）を策定した。
〔計画期間：2020～2024年度〕
- 5つの「重視すべき視点」を踏まえた6つの「基本目標」を設定し、「日本一元気
で、すべての人が輝く、住みやすい愛知」を目指して、東京一極集中にストップ
をかけ、日本の発展をリードしていけるよう、取組を推進してきた。
- しかし、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、人々の意識・行動に大きな変
化が生じており、総合戦略の進捗にも一部に影響が出てきている。
- そこで、総合戦略の「重視すべき視点」に、策定以降の状況変化に対応する「With
／After コロナを見据えた取組の推進」を「横断する視点」として加え、取組を追
加・充実することで、地方創生のさらなる推進を図る。

横断する視点の追加

総合戦略策定以降の状況変化に対応する「横断する視点」を新たに追加する。

※現行の総合戦略における「重視すべき視点」



横断する視点の考え方

総合戦略策定以降の人々の意識・行動の変化

- ・ 地方移住への関心の高まり
- ・ キャッシュレス決済、オンライン会議の実施など様々な分野でのデジタル化の加速
- ・ カーボンニュートラル実現への世界的な関心の高まり

意識・行動の変化を的確に捉え、愛知に新たな人の流れを生み出すため、以下の3つをキーワードに取組を実施

ヒューマン

デジタル

グリーン



さらなる飛躍につながる愛知ならではの取組により日本の発展をリード

取組の追加・充実

追加した《横断する視点》のもと、総合戦略の取組を追加・充実する。

ヒューマン

○テレワークの普及による働きやすい環境づくりや地域の魅力向上、住みやすさの積極的なPR等により、本県への新たな人の流れを創出する。

(具体的な取組例)

- ・「あいちテレワークサポートセンター」における中小企業等のテレワーク導入・定着支援
- ・半農半Xによる多様な農業の担い手確保
- ・三河山間地域・離島地域を対象とした首都圏における移住相談窓口の設置

デジタル

○DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進により、地域の課題解決を図る。

(具体的な取組例)

- ・中部国際空港島及びその周辺地域におけるスーパーシティ化、県内市町村のスマートシティ化、自動運転・Ma a S、5G等、先端技術の社会実装に向けた取組
- ・企業のDX推進支援
- ・デジタル技術を導入・活用できる人材の育成・確保

グリーン

○カーボンニュートラル実現に向けた取組の推進等を通じ、地域の活性化を図る。

(具体的な取組例)

- ・「矢作川カーボンニュートラルプロジェクト」の推進
- ・「アジア競技大会選手村後利用事業における『街区全体で統一的に木造・木質化を図るまちづくり』プロジェクト」の推進
- ・環境面における優良取組事例等のデータベースを核としたSDGs環境プラットフォームの構築

さらなる飛躍につながる愛知ならではの取組

○コロナを克服し、愛知ならではの取組により、日本の成長エンジンとして引き続き発展をリードしていく。

(具体的な取組例)

- ・STATION Ai を中核としたスタートアップへの支援
- ・ジブリパークを核とした周遊観光の推進
- ・名古屋駅のスーパーターミナル化や「中部国際空港の将来構想」の実現に向けた取組

基本目標ごとの主な追加・充実内容

「ヒューマン」「デジタル」「グリーン」に加え、「さらなる飛躍につながる愛知ならではの取組」を追加・充実する。

※ [] は現状値

基本目標① しごとづくり (本文 P58～P74)

時代の流れを力に産業競争力を高めるとともに、イノベーションによる「しごと」創出、人材育成を進める。

〔基本的方向の追記〕

- ◆ DX (デジタル・トランスフォーメーション) に対応できるデジタル人材の育成・確保【デジタル】

〔主な追加取組〕

- ◆ STATION Ai パートナー拠点設立の促進【さらなる飛躍の取組】
- ◆ DXの推進による競争力の強化とデジタル人材の育成・確保【デジタル】
- ◆ 環境・新エネルギー分野の技術開発促進によるESG投資の呼び込み【グリーン】
- ◆ ICTを活用した農林水産物の地産地消流通網の構築【デジタル】
- ◆ 半農半Xによる多様な農業の担い手確保【ヒューマン】

〔追加・改訂する主なKPI〕

- ・スタートアップと愛知県企業とのオープンイノベーションによる事業共創件数 (累計) : 10件 [—] <追加>【さらなる飛躍の取組】

基本目標② 魅力づくり (本文 P75～P81)

「ジブリパーク」をはじめとした新たな魅力の発信などにより、国内外から人を引きつける魅力ある地域をつくる。

〔基本的方向の追記〕

- ◆ デジタルを活用した観光振興施策の立案【デジタル】
- ◆ 本県ならではの魅力や強みを強化するあいち「ツウ」リズムの推進【さらなる飛躍の取組】

〔主な追加取組〕

- ◆ ジブリパークを核とした周遊観光の推進【さらなる飛躍の取組】
- ◆ デジタルマーケティングなどによる効果的なPR・プロモーション【デジタル】
- ◆ 大河ドラマを活用した武将観光の推進【さらなる飛躍の取組】
- ◆ ワークーションやプレジャー等新たな旅行ニーズへの対応【ヒューマン】

〔追加・改訂する主なKPI〕

- ・県民の本県観光地推奨意向 : 29.5% [16.1%] <追加>【さらなる飛躍の取組】

基本目標③ 人の流れづくり (本文 P82～P88)

企業誘致や大学の魅力向上、移住希望者と県内企業とのマッチング等により、東京圏等からの人口流入・定着を促す。

〔基本的方向の追記〕

- ◆ 人々の意識・行動変容も踏まえた、本県の魅力向上と効果的な発信【ヒューマン】
- ◆ 首都圏の持つ社会経済機能を代替しうる中京大都市圏の形成【さらなる飛躍の取組】

〔主な追加取組〕

- ◆ 「大学対抗ハッカソン」を契機とした大学と企業間の交流促進【ヒューマン】
- ◆ 首都圏への移住相談窓口の設置【ヒューマン】
- ◆ 名古屋駅のスーパーターミナル化【さらなる飛躍の取組】
- ◆ 「中部国際空港の将来構想」の実現に向けた取組【さらなる飛躍の取組】

〔追加・改訂する主なKPI〕

- ・UIJ ターン希望者に向けたマッチングサイトに新たに掲載された求人件数 (累計) : 600件→900件 [714件] <改訂>【ヒューマン】

基本目標④ 結婚・出産・子育て環境づくり (本文 P89～P96)

若い世代が希望を持って働き、暮らし、安心して結婚・出産・子育てができる環境をつくる。

〔基本的方向の追記〕

- ◆ 子育て支援施策の着実な推進【ヒューマン】
- ◆ テレワークの普及による働き方改革の促進【ヒューマン】

〔主な追加取組〕

- ◆ 不妊症・不育症に対する支援の充実【ヒューマン】
- ◆ ヤングケアラーへの支援【ヒューマン】
- ◆ 「あいちテレワークサポートセンター」の設置などによるテレワークの普及促進【ヒューマン】

〔追加・改訂する主なKPI〕

- ・伴走支援を実施する女性起業家・経営者数 (年間) : 10人 [—] <追加>【ヒューマン】
- ・就職支援事業における就職決定者数 (年間) : 10人→25人 [12人] <改訂>【ヒューマン】

基本目標⑤ 暮らしの安心を支える環境づくり (本文 P97～P104)

「人生100年時代」と言われる中、年齢、障害の有無、国籍に関わらず、誰もが生涯にわたって活躍できる社会を実現する。

〔基本的方向の追記〕

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の経験を生かした未知の感染症リスクへの備え【さらなる飛躍の取組】

〔主な追加取組〕

- ◆ 医療体制の強化など感染症をリスクとして織り込んだ強靱な経済構造の構築【さらなる飛躍の取組】
- ◆ ドローン等を活用した災害対応力向上システムの構築【デジタル】
- ◆ 愛知県基幹的広域防災拠点の整備推進【さらなる飛躍の取組】
- ◆ NPOへのSDGs普及による協働の促進【グリーン】

〔追加・改訂する主なKPI〕

- ・SDGsセミナーへの参加NPO団体数 (累計) : 60団体 [—] <追加>【グリーン】

基本目標⑥ 活力ある地域づくり (本文 P105～P116)

人口減少地域における「関係人口」の拡大による人口維持・増加を図る。また、経済・社会・環境が調和した持続可能な社会をつくるため、SDGsの理念を踏まえた様々な取組を進める。

〔基本的方向の追記〕

- ◆ デジタルを活用した地域の活性化【デジタル】
- ◆ カーボンニュートラルに向けた取組の推進【グリーン】
- ◆ 東三河地域や三河山間地域、離島地域の強みを活かした、関係人口の創出・拡大、移住・定住の促進【ヒューマン】

〔主な追加取組〕

- ◆ スーパーシティ化、スマートシティ化、自動運転・Ma a S、5G等、先端技術の社会実装に向けた取組【デジタル】
- ◆ あいちカーボンニュートラル戦略会議の設置【グリーン】
- ◆ 矢作川カーボンニュートラルプロジェクト及びアジア競技大会選手村後利用事業における「街区全体で統一的に木造・木質化を図るまちづくり」プロジェクトの推進【グリーン】
- ◆ SDGs環境プラットフォームの構築【グリーン】

〔追加・改訂する主なKPI〕

- ・スマートシティ化に取り組み始めた市町村数 (累計) : 9市町村 [—] <追加>【デジタル】